



まちづくりニュース

1 まちづくりに関する勉強会を開催します

町では、令和5年度に実施した将来のまちづくりに対する意向調査へのご意見を参考に、まちづくりに関してテーマを絞った勉強会を順次開催しています。今回は、市街化区域編入とまちづくりが税金にどのように影響するのか、具体的な仕組みを解説します。

日 時

※ご都合の良い日程でご参加ください。（どちらの日程も内容は同じです。）

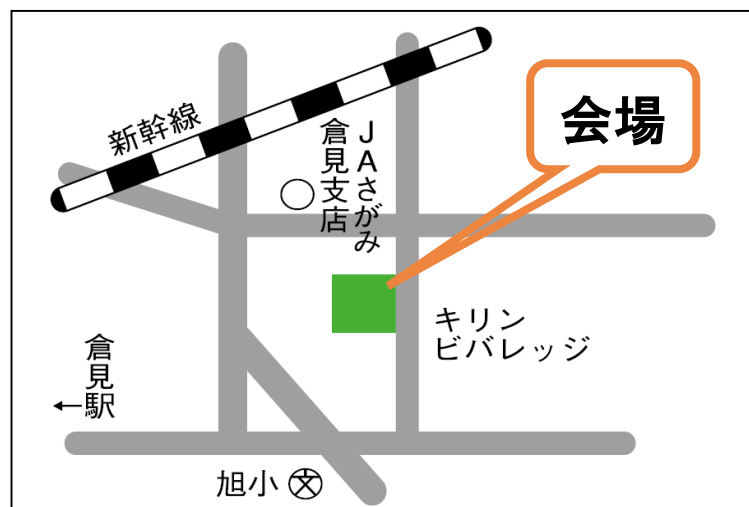
令和7年10月24日（金）午後7時から8時30分まで

令和7年10月26日（日）午後1時30分から3時まで

会 場

倉見地域集会所

（寒川町倉見1550-2）



内 容

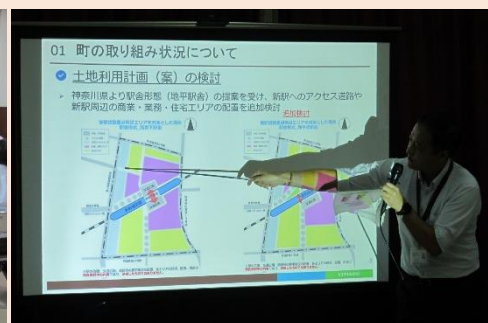
「市街化区域編入およびまちづくり実施に伴う税金について」

2 まちづくりに関する説明会を開催しました

令和7年9月28日と29日に倉見地域集会所において、東海道新幹線新駅の誘致活動や誘致地区周辺のまちづくりに関する町の取り組みや現状の課題などについての説明会を開催しました。

説明会には、2日間で36名の方にご出席いただき、町の取組状況をお伝えするだけではなく、貴重なご意見もいただくことができました。

当日に説明した内容については、裏面と次号のまちづくりニュースの2回に分けてご紹介していきますので、ご覧ください。



3 まちづくり説明会の内容（その1）

今号では、土地利用方針（案）やまちづくりの進め方についてご紹介します。次号のまちづくりニュースでは、ツインシティ倉見地区周辺の整備状況や当日のご質問などについて掲載する予定です。

土地利用方針（案）の検討

➤ 説明会では、これまでの土地利用方針（案）からの変更点を説明させていただきました。

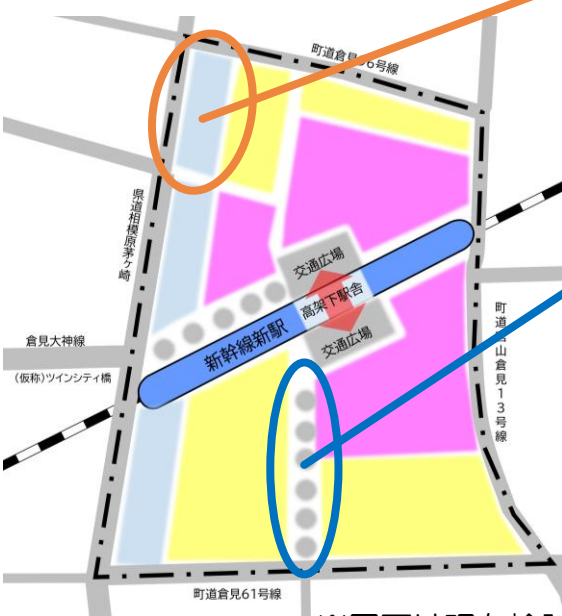
高架下駅舎

県道46号（産業道路）沿線の一部を住宅エリアから沿道サービスエリアと想定

地平駅舎の場合は、交通広場が移動し、商業・業務エリアの面積が縮小

南側アクセス道路を配置

地平駅舎



※図面は現在検討中の内容であり、決定したものではありません。
※駅舎形態の説明については、まちづくりニュース第54号をご参照ください。

ツインシティ倉見地区まちづくりの進め方

まちづくり計画の検討

- ・事業区域の設定
- ・土地利用計画の検討
- ・事業手法の検討
- ・まちづくりルールの検討

まちづくり計画の策定

都市計画手続き開始

都市計画の決定・事業認可

事業着手へ

前提条件

- まちづくりの整備に必要な範囲の確定
(まちづくりの図面を整えるために駅舎形態等を確定する必要がある)
- 莫大な事業費の財源の裏付け
(想定事業費は莫大であり、県からの財政支援が必要)
- 新駅開業時期を見据えたスケジュール設定
(新駅開業時期に合わせて土地利用を図る必要がある)
- J R 東海の駅設置の意思表示
(他地区の事例から、都市計画決定前までの表明を求める)

前提条件をクリアするため、
J R 東海への要望、技術相談の具体化、
県からの財政支援の協議を進めます。

